源頼光 武将。富と才覚で藤原道長に取り入り、源氏発展の基礎を固めた。"酒呑童子退治"などの伝説も。

みなもとのよりみつ

京群盗横行・ 948 = 京都で、_清和源氏の出で摂津多田に居住して武士団を形成し始めた源満仲と源俊の娘の子に生まれる。

呉越国返書· 957 = 9歳:

···· 966 = 18歳:

安和の変・・ 969 = 21歳:

・・・・・ 970=22歳:この頃,中央の官職につく。

···· 975 = 27歳:

永観荘園整理 984 = 36歳:

花山天皇出家 986 = 38歳: *父らとともに山科へ行く天皇一行を護衛。東宮権大進となる。摂関家に取り入り,

尾張百姓訴え 988 = 40歳: _藤原兼家の二条京極邸新築に際し馬30頭を献上してその富裕ぶりが話題となる。

藤原定子入内 990 = 42歳: _兼家が死去。その葬儀での藤原道長の振る舞いに感心。

・・・・・・ 992 = 44歳: _備前守を兼任するとともに,東宮大進に昇進した。

···· 993 **= 45歳**:

花山法皇事件 996 = 48歳: *花山法皇を射た罪で左遷された藤原伊周・隆家の警備に動員され,以後,藤原道長の忠実な侍となる。

・・・・・・ 997 = 49歳: 父満仲が死去。

枕草子・・・1001 = 53歳:美濃守・正五位下。娘を藤原道綱に嫁がせる。 ・・・・・1002 <mark>= 54歳</mark>:

その後、「今昔物語」の狐を射た説話のもととなった弓の名手ぶりを示す一方、

・・・・・1005 = 57歳: 賀茂臨時祭の際に近江守に叱呵されたりしながら, ・・・・・1006 = 58歳: 美濃国の解由を提出,

・・・・・1007 = 59歳:金峰山に参詣した藤原道長を出迎え,

・・・・・・1009 = 61歳:自邸に道長を迎えるに至る。

・・・・・・1010 = 62歳:道長邸での法華三十講に非時を進上し,以後恒例となる。再び自邸に道長を迎える。・・・・・・1011 = 63歳:春宮権亮・正四位下,但馬守。藤原行成の子の元服に出席。*遂に,昇殿を許され殿上人となる。和漢朗詠集・1012 = 64歳:自邸含め,道長と親しい人々の家に虹が立って話題に。

・・・・・1013 = 65歳: 再度美濃守,これ以前内蔵頭に就任。自邸が藤原頼通・教通に嫌悪され, この間,**三条天皇と道長の不和の板ばさみで悩むも,権力構造を見誤ることなく,** ・・・・・1015 = 67歳: 法華八講を開催し,道長から褂12領を贈られる。女婿藤原道綱が頼光邸で藤原道長のために宴する。 藤原道長摂政1016 = 68歳: **道長を見舞うため 甘**子本書

上皇の院司となり,菓子を献上。

三后鼎立・・1018 = 70歳:_伊予守として伊予国の右近衛府大粮米を検封し問題となるが,道長が新築し土御門邸の家具調度類すべて

を献上,耳目を驚かした。 刀伊来窓・・1019 = 71歳:伊予に下向するに際し,道長から馬などを贈られる。左馬権頭,

・・・・・1021 = 73歳:摂津守。**_没した。**

吉川弘文館人物叢書,元木泰雄「源満仲・頼光」,古代の人物6「王朝の変容と武者」,「没年日本史人物事典」,「人物日本歴史館」,平凡社 百科事典,